

ご自由にお持ち帰りください

さくらだより



さくら病院

SAKURA

日本医療機能評価機構認定



健・康・通・信

さくら病院の理念

愛の心と確かな医療技術を以って社会に奉仕する。

Vol. 59



院長
江頭 啓介

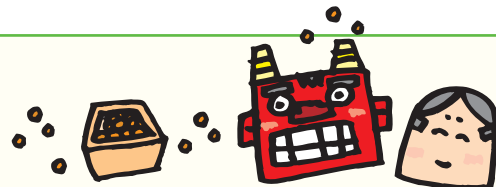
ことのほか厳しい寒い冬が終わり、春爛漫の季節となりました。今年はインフルエンザが大流行しましたので春の暖かさを一層嬉しく感じます。さて、この4月でさくら病院は設立36年目を迎えております。以前の病院名である江頭病院の頃から、長い間にわたり地域の皆様に温かく時には厳しい目で育てて頂き、改めて心から感謝致しております。今年は医療界にとり大きく環境が変わる年になりました。高齢化のピークとされる2025年に備えてその節目となる医療提供体制の大改革が行われております。医療の大きな枠組みを決める医療法の改正、そして診療報酬、介護報酬同時改定など、すべては高齢化・少子化・人口減少で変化していく日本と地域社会を、医療がどう支えていくのかという事を目標とした改革です。それぞれの病院には、住民の皆様が住み慣れた地域での安心安全な暮らしに役立つために、提供出来る医療機能を明確にし、その質の向上に取り組む努力が求められています。福岡市は2040年頃までは人口が増加し、特にお年寄りの数が大きく増える事が予測されています。さくら病院の職員一同は医療介護を通して、急性期から回復期慢性期そしてくらしまで、これから一層地域でお役に立てる病院を目指して精進を続けてまいります。ご指導どうぞよろしくお願い致します。

病院・在宅医療連携研修会

2月9日(金)当院で『公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団』の助成を受け、病院・在宅医療連携研修会を開催しました。地域の多職種のみなさんと一緒に講演や模擬カンファレンスを通じて、支援の在り方や連携について考えていく良い機会となりました。この研修は病院を場として、在宅医療スタッフと病院スタッフが一堂に会し、相互理解を深める目的と、病院スタッフに対する在宅医療への教育効果を期待されています。在宅で生活するためにセルフケアを継続できるような連携が大切であり、入院中に社会資源との連携、調整を行い、在宅チームへつなぐための支援が必要です。在宅療養の場で医療や看護・ケアが提供される方向へ移行できるように、在宅療養移行支援(退院支援・退院調整・外来支援)を充実させていくことが、在宅療養支援病院でもある、さくら病院が担う重要な役割であると感じました。



季節の行事 節分



通所リハビリテーションでは、季節の行事を大切に行っています。今回は、1月29日～2月3日の1週間で節分にちなんでレクリエーションの中に「鬼退治」と題して紙で作った鬼にお手玉を投げて倒し点数を付けるゲームをしました。日頃のうっづんを晴らすかのように一生懸命鬼に目掛けてお手玉を投げる姿は元気はつらつとされていました。お互いに鬼が倒れるとワーと歓声が上がり自分の番が回ってくるのを待ちかねておられる状況でした。心配して大丈夫かなという利用者さんが意外と高得点を出されるケースが多く私たちもすごいと思わず声が出る状況です。身体を動かし笑顔で声を出し合いながら行うことでとても刺激になっています。今後もみなさんと一緒に楽しんで頂けるように工夫していきます。



地域モニター会 ～地域で愛される病院を目指して～



病院が移設して早いもので1年が過ぎました。

院内の様々なものが新しくなり最初は緊張や戸惑いがありましたが、やっと笑顔で患者様と接することが出来るようになってきました。これまで、温かく見守ってくださった皆様のおかげと感謝しております。

さくら病院では、皆様とよりよい病院を築くために、年に1回地域モニター会を行っております。今年度の地域モニター会では、院長・秋満副院長・看護部長・医療安全管理者(中野師長)・リスクマネジメント委員が参加し、患者様と意見交換を行いました。日頃の短い診察時間では話さないような貴重なご意見を伺うことが出来



来ました。参加するにあたって、事前にご友人から意見を聞いて下さっている方、他の方の意見を真剣にメモを取られている方々をみて、患者様も一緒に「病院をよりよいものにしていこう！」と考えて下さっていることを改めて感じました。

今回、皆様から伺った意見を参考に、これからも地域で愛される病院を目指して努力して参ります。これからもよろしくお願い致します。



Merry Christmas



キャンドルサービス



聖書にはキリストの降臨を「すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた」と記されています。「サービス(service)」は礼拝の意味。キャンドルサービスは、光として来られたキリストへの礼拝です。

さくら病院のキャンドルサービスも今年で6回目となり、すっかり恒例行事として定着しました。楽しみに待っていて下さる患者さんやご家族も増え、向けられるカメラに多少の戸惑いを覚えつつもその笑顔は私たちの心に火を灯します。

今年は新しい試みとして、職員手作りのクリスマスカードを全患者さんに配りました。「大切なあなたへ」と書かれたこのカードには、各部署の職員が心を込めたメッセージをしたためました。もうひとつの試みとして、緩和ケア病棟でゴスペルサークルメンバーによるミニライブを行いました。祝福を願う私達の歌声は、病室のドアを開けてベッドで聴いて下さった患者さんの心にも届いたでしょうか。



医療サービスの基本方針

医療法人社団 江頭会 さくら病院は、「人を大切にすること」を基本理念として、良質の医療・介護サービスの提供と働きやすい職場づくりを行ってまいります。

そのために職員の人間性、知識、技術を向上させます。また、職員それぞれの能力を基盤とした組織づくりを継続的に行います。そのため以下の4点を推進いたします。

1. 患者、患者家族、地域住民の方々などの期待に応え、またその期待を越えるような医療・介護サービスを提供し、これを常に改善していきます。
2. 他の医療機関・介護施設との連携を行い、さくら病院の持つ医療・介護機能を地域の為に役立て、切れ目のない医療・介護サービスを実現します。
3. 地域包括ケアシステムの中核となる、地域に根ざした内科主体の総合診療能力を持った病院として、地域住民のための疾病治療・疾病予防・健康増進活動を推進します。
4. 法令・規制要求事項などを的確に把握し、遵守すると共に、医療安全と感染対策を推進し医療の質の向上に努めます。

2018年3月28日 医療法人社団江頭会 さくら病院 理事長 江頭 啓介

病院の診療指針

- 1、一期一会を大切に
- 2、友愛ともにいたわりともに励ます
- 3、医療は信頼から
- 4、多忙な中にも対話を忘れずに
- 5、医療サービスは深い思いやりをもって
- 6、慢心は敵、安全医療に徹する
- 7、快適な職場づくりはひとりひとりの心掛けから
- 8、救急協力は無償の愛をもって
- 9、向上心をもって医療に取り組む

看護サービスの基本理念

- 1、人とのふれあいを大切に、安全で思いやりのある看護・介護を行う
- 2、医師及び多職種と協働し、チーム医療を推進する
- 3、専門職としての自覚を持ち、知識・技術・人間性の向上に努め、看護・介護の質を高める
- 4、保健・医療・福祉との連携を図り、地域包括ケアを推進する
- 5、社会の変化に対応し、柔軟な発想で継続的に組織を変革する

さくら病院の患者権利7カ条

医師の意見（セカンドオピニオン）をお聞きになりたいという御希望も尊重いたします。

4 自分の診療記録の開示を求める権利があります。

患者様とさくら病院は診療情報を共有しつつ、共同作業者として治療を進めてまいります。

5 診療の過程で得られた個人情報（秘密）が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。

さくら病院は、個人情報（秘密）の保持や私生活をみだりにさらされないようにという患者様のプライバシーの権利について、厳正に取り扱ってまいります。

6、納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けても良く理解できなかったことについて、十分理解できるまで質問する権利があり、同時に治療の指示を守る責務があります。

患者様が、治療等に関する十分な説明や情報提供により納得のいく医療を受けていただくために、そして治療法等を自分の意思で選択していただくためにも、分からないことがあれば何度でもさくら病院職員に質問していただくようお願いいたします。

7、すべての患者様が適切な医療を受けられるようにするため、患者様には、他の患者様の治療や病院職員による医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。

病院では、職員が数多くの患者様に様々な医療を提供しています。そのため、患者様は通常の社会生活にはない制約を受けるを得ないこともあります。このことを十分御理解していただき、適切な医療の提供に御協力くださるようお願いいたします。

患者様は、「患者中心の医療」の理念のもとに、人間としての尊厳を有しながら医療を受ける権利を持っています。また、医療は、患者様と医療提供者とがお互いの信頼関係に基づき、共同してつくり上げていくものであり、患者様に主体的に参加していただくことが必要です。

地域の皆様の生命と健康を守ることを使命とするさくら病院は、このような考え方に基づき、ここに「患者権利7カ条」を制定します。

さくら病院は、「この「患者権利7カ条」を守り、患者様の医療に対する主体的な参加を支援していきます。」

1、だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を公平に受ける権利があります。

さくら病院は患者様に対して常に公平であるとともに、適切で安全な医療の提供や、医療の質の向上を目指して知識・技術の研鑽に努めていきます。

2、だれもが、一人の人間として、その人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります。

さくら病院の職員は、患者様の個々の人格や価値観などを尊重し、両者がお互いに協力し合いながら医療をつくり上げていくよう努めます。

3、病歴、検査、治療、見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受け、治療方法を自分の意思で選ぶ権利があります。

さくら病院の職員は、患者様とのコミュニケーションを大切にし、患者様の理解を助け、納得が得られるように努めています。また、治療方法の選択については患者様の意思を尊重いたします。なお、別の

福岡市救急病院協会

海外医療施設視察研修

1内科 豊福紀代美・ユニット 山岡豊美

2月8日より4泊6日間の日程で福岡市内の救急病院からのスタッフ12名で福岡市救急病院協会主催の海外視察研修にハワイ・ホノルルに行っていました。

ハワイ州・オアフ島の中でも505床をもつ一番大きな病院であるQueens病院 メディカル センター(救急外来、急性期病棟)へ見学に行きました。敷地内には緑が多く、ここが病院ということを忘れてしまいそうな癒しの空間が沢山ありました。Queens病院 メディカル センターはカメハメハIV世が1859年に設立した、オアフ島のホノルルにある総合病院です。急性期の病院でもあり、年間の急性期入院症例数は2万5000人を超え、救急受診患者数に至っては年間6万5000人を超えています。日本では1000-1500床規模の病院に相当する医療を提供する計算となり、極めて密度が高く質の高い医療を効率的に提供していることが



伺えます。又、効率的な医療を担っているスタッフは約4700人でうち医師約1300人、看護師約1100人が従事しています。

アメリカは医療費が高く、救急車の利用は日本円で1回3~8万円です。入院費も莫大な金額となるため患者側の負担も大きく、平均在院日数は5日間といふかなりの短期間で退院しています。医療費が高いため、多少具合が悪くても病院を受診せず、その後重症となりいよいよ受診となる方も多いそうです。短期間での退院が厳しい患者もいるため、在宅に向け、病院側は他病院や施設、在宅医療者側との連携を常に密に行なっているようです。その点、日本は恵まれ、人権が守られていると感じました。



救急搬入口と救急車

Queens病院は電子カルテにシステム化しており、現在の看護部の一番の課題は業務時間内に記録が終わらないことでした。ちなみに一般看護師の年収は日本円にして600万円だそうです。一見高く感じるかもしれませんが、ハワイは物価がかなり高い為、むしろこの年収は低い



バレンタインデーに近いにぎやかな売店

方かもしれません。この研修でアメリカと日本の医療制度の違いを学びました。

多忙な中、研修に参加させていただきました。ありがとうございました。

平成29年度入職者一覧

平成29年 4月

山本 愛
管野 菜美
森木 志子
芹口 結衣
志波 利佳
石原 優香
岩本 覚江
中野 裕子
山口 愛

5月

天本 瑠奈
重松 美由紀
山本 智子

6月

橋本 佳子
中原 ひとみ

7月

久保田 幸奈

8月

江藤 文江
三島 絵梨香
濱 智子

9月

大山 憲哉
中村 恵子
川上 友美
吉岡 みく
渡部 容佳

10月

桐野 史子
竹園 佳奈
山本 正子

11月

木下 沙希
中村 友紀

12月

北岡 智沙

平成30年 1月

柿本 まどか
藤 菜実子
大仁田 八重子

2月

高橋 慎子
中之間 孝浩
武藤 茉耶
岩佐 詩織
野田 直子
小山 えみ
藤井 君枝

3月

森永 香織
宮原 貴子
堤 桂子

平成29年度 さくら病院活動報告

H29年 4月	新入職オリエンテーション(前期) いきいき公開セミナー
5月	第19回 さくらフォーラム
6月	29年度 第1回 ボランティア・スタッフ学びと交流のつどい
7月	消防避難訓練(前期) 第4回 さくら交流会 いきいき公開セミナー
8月	第18回 さくらグループ業務改善コンテスト
9月	29年度 第1回 医療安全管理研修会
10月	新入職オリエンテーション(後期) いきいき公開セミナー
11月	29年度 第2回 医療安全管理研修会
12月	九州厚生局適時調査 消防避難訓練(後期) 第5回 さくら交流会 キャンドルサービス
H30年 1月	いきいき公開セミナー
2月	さくら病院新年会 病院・在宅医療連携研修会(勇美記念財団助成) 29年度 第2回 ボランティア・スタッフ学びと交流のつどい
3月	29年度 第3回 医療安全管理研修会

部署
紹介

医事課

私たち医事課は外来担当5名、入院担当2名で業務を行っております。

医事課の主な業務内容は、外来・入院の受付、健康保険証の確認、人間ドック等の健康診断の受付を行う窓口業務。

外来診療を終えた患者様の診療費の計算や、毎月1日～毎月末までの診療分を翌月の15日前後に請求書を発行し配布を行う会計業務。

患者様の1か月分の診療内容をまとめ、診療報酬明細書(レセプト)を作成し保険者へ提出する、診療報酬の請求業務等を行っております。

受付は来院された際に最初に患者様と接する所ですので、あたたかい笑顔と謙虚な心で迎え入れる事を目標に安心して医療をうけられるような窓口となるように心がけております。

また、入院は診療費が高額となるため、医療費の制度の案内も患者様の立場に立って分かりやすく説明できるように心がけております。

医療費のご不明な点、限度額認定証の申請方法等のご質問がございましたら、お声かけください。

これからも地域の皆さまはもちろん、近隣の施設入所の方々にとっても信頼頂けるような窓口となるよう努めてまいりますのでよろしくお願い致します。



1月
18日(木)

いきいき公開セミナー

テーマ:「脳に刺激を与えよう!!」

～認知力を維持するための指体操～

1内科 看護師主任 白石 未来

2025年には65歳以上の5人に1人は認知症を発症するといわれています。認知症と物忘れの大きな違いは、物忘れは一部分を忘れることに対して、認知症は記憶が断片的になることです。物忘れはヒントがあれば思い出せるが、認知症はヒントがあっても思い出せないのが特徴です。また、認知症になりにくい生活習慣として以下のものが挙げられます。

- 1、食生活: ビタミンE、イソフラボン、ポリフェノール、たんぱく質、EPAなどが有効
- 2、運動: 週に3日以上、30分～1時間のウォーキングを行う。
- 3、対人接触: 人とよく話をする。
- 4、知的行動: 文章を書く、読む、ゲームをする。
- 5、睡眠: 1日7時間の睡眠、30分未満の昼寝、起きてから2時間以内に太陽を浴びる

認知症の発症を予防するには、毎日継続して、頭を使う、指を使うことが大切です。セミナーでは参加者全員で、指体操を行いました。日頃から頭を使うことを心がけましょう。



＼フットケア外来の紹介／

当院では、毎週木曜日の午後から、予約制でフットケア外来を行っています。フットケア外来とは、当院外来通院中の糖尿病患者さんを対象に、足のケアを行っている専門外来です。糖尿病患者さんの足には、様々な問題が起こりやすくなります。血糖値が高い状態が続くと、視力障害や神経障害などの合併症の危険性があります。足の感覚が鈍ったり、足の血管の動脈硬化により、血流が悪くなってくると、細菌に対する抵抗力も衰え、傷を作ると治りにくくなります。そこで、フットケア外来では、糖尿病による足のトラブルを防ぐため、足の観察を行い、爪切りや、胼胝(たこ)鶏眼(うおのめ)のケアを始め、生活状況をお伺いしながら、足を守るための足の手入れの方法や靴の選び方など、その人に応じたアドバイスを行っています。一般的に、身体の中でも足という部位は関心が向きにくく、大切な身体の一部であるという認識が低い傾向にあるようです。症状がなければなおさらですが、傷を作ったり、足に病変がおこると、仕事に影響をきたしたり、好きな散歩ができなくなるなど、日常生活に様々な影響を与え、生活の質を低下させます。自分自身の足にねぎらいの気持ちをもって頂くとともに、「自分の足は大切な足なんだ。自分自身で足を守ろう」と関心をもって頂けるように、フットケアを通して、その方の生活状況や足への思いをお伺いし、その方の生活に応じた足のケアについて考え、提供しています。また、必要時は、食事療法や運動療法のアドバイスを行い、血糖コントロールに必要な生活指導も行っています。このように、当外来では、足病変から身体を守る予防ケアに重点をおいています。フットケアに通院されている患者さんからは、「爪がきれいになった」「歩く時に足が痛くなくなった」などのお声を頂き、フットケアを通して、糖尿病と共に生きることへの支援に繋げ、皆様の足を守るお手伝いをさせて頂きたいと考えています。



サークル 紹介

テニスクラブ

毎週水曜日、夕方から約2時間、東油山にある油山テニスクラブでテニスをしています。

病院からも遠くなく、クラブハウスやナイター設備が整っており、とても快適な場所です。

最初の30分程はウォーミングアップを兼ねてボールを打ち合いながら練習をし、残りの時間はペアを変えながらダブルスのゲームを3、4試合しています。好プレーや時には珍プレーもあり、初心者から上級者まで様々な職種のメンバーと怪我をしない程度に無理をせず、和気あいあいと楽しんでいます。

天候により出来ない時もありますが、仕事終わりに運動をして汗をかくのは気持ちのいいものです。



こんにちは!

地域医療連携室です。 どうぞお気軽にご相談ください。

医療連携相談室では、患者様・ご家族からの様々なご相談を承っています。

例えば、当院への入院のご相談・退院後の生活に対する不安・介護サービス等社会資源のご紹介・経済的な問題についてなど、一緒に考えさせていただいています。

また、患者様に適切な医療が提供できるよう、地域の診療所や病院・施設・在宅サービス事業所等との連携に努めています。

どうぞお気軽にお声かけください。

地域医療連携室

TEL 092-864-1245

FAX 092-864-1213

受付 平日:午前9:00~午後5:00
土曜日:午前9:00~午後12:00

担当 室長 江頭省吾
副室長 吉瀬
看護師 井上
医療ソーシャルワーカー 小川・松山・橋迫・足立
事務 谷山



外来診療表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	第1診察室	江頭 省吾 内科/循環器内科	江頭 芳樹 総合内科	江頭 芳樹 総合内科	天野 角哉 内科/消化器内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	
	第2診察室	廣瀬 繭子 総合内科	村上 修二 内科/診療内科	岩崎 敬雄 リハビリテーション科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科
	第3診察室	村上 祐一 内科/消化器内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	秋満 俊介 内科/循環器内科	池田 貴登 呼吸器内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	井手 均 糖尿病内科
	第5診察室	田中 啓二 健康診断	矢野 祐依子 循環器内科	天野 角哉 内科/消化器内科	田中 啓二 健康診断	田邊 桃香 内科	米良 英和 内科/神経内科
	第6診察室	楠原 浩之 内科/消化器内科	西本 好徳 健康診断				西本 好徳 健康診断
	第1診察室	田邊 桃香 内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	工並 直子 腫瘍血液内科	廣瀬 繭子 総合内科	米良 英和 内科/神経内科	
午後	第2診察室	村上 修二 内科/診療内科	河野 博之 心臓外科	米良 英和 内科/神経内科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科	
	第3診察室	秋満 俊介 内科/循環器内科	杉本 薫 糖尿病内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	中尾 晶子 糖尿病内科	秋満 俊介 内科/循環器内科	
	第5診察室					中園 智美 乙成 淳 心療内科	
	第6診察室			田中 啓二 健康診断	楠原 浩之 内科/緩和ケア内科	佐々木 秀法 腫瘍血液内科	
	専門外来		村上 矢野 診療内科 循環器内科	岩崎 リハビリ外来	池田 貴登 呼吸器内科		井手 米良 糖尿病内科 神経内科
予約制		午前					
午後		川添 村上 神経内科 診療内科	杉本 河野 糖尿病内科 心臓外科	工並 米良 腫瘍血液内科 神経内科	中尾 楠原 糖尿病内科 緩和ケア外来	米良 佐々木 安部 神経内科 腫瘍血液内科 脳神経外科	

病院までの交通アクセス

- 地下鉄七隈線/福大前下車1番出口より徒歩10分
- 都市高速/堤ランプより車で3分
- 車/天神より約30分(本館地下に専用駐車場があります)
- バス/西鉄バス(さくら病院前バス停下車)の場合
 - 天神方面より:協和ビル前のりば片江(営)行.....13番
 - 西鉄大橋駅より:.....外環700番
- 西鉄バス(西片江一丁目バス停下車)の場合
 - 天神方面より:警固神社・三越前のりば片江(営)行.....114番
 - 協和ビル前のりば片江(営)行.....12・140番
 - 西新・飯倉方面(脇山口)より:.....95番
 - 博多駅方面より:博多駅前のりば片江(営)行.....16番
 - 博多バスターミナル片江(営)行.....12・114番
 - 松原・片江方面より:.....6・12・16・95・114・140番



医療法人社団 江頭会 さくら病院 サービス付き高齢者向け住宅 社会福祉法人 桜花会 社会福祉法人 桜花会 社会福祉法人 桜花会
在宅医療介護センターさくら ホスピコート長尾 ライフケア大手門 特別養護老人ホーム ライフケアしかた ライフケア柏原

〒814-0143 福岡市城南区南片江6丁目2-32

TEL092-864-1212 FAX092-865-4570 E-mail:info@sakurahp.or.jp

ホームページ:http://www.sakurahp.or.jp/

直通TEL

事務所 092-801-7386
ユニット 092-872-5615

1内科 092-872-5611
2内科 092-872-5612
3内科 092-872-5613